

TSIホールディングス、今期営業黒字へ

東スタの収益が改善

TSIホールディングスは、15年3～8月の収益改善が進み、計画通り通期の営業損益黒字転換を目指す。3～8月は売上高8665億93000万円（前年同期比1・2%減）、粗利益450億7900万円（0・2%増）、営業利益3億1900万円、経常利益9億4900万円（1660・4%増）、純損益4億6500万円の赤字となった。

総じて上位ブランドが堅調に推移したものの、セールが厳しく、セールの値引率が高まり粗利益率の改善は計画（53・1

％）を下回った。グループの約50ブランドのうち、売り上げ上位10ブランドの合計売上高が470億9400万円（8・0%増）となり、撤退ブランド（東京スタイルの5ブランド、サンエー・インターナショナルの7ブランド）の減収分37億6500万円をほぼ補

った。東京スタイルの粗利益率は昨年の39・6%から46・3%に改善した。販路別売上高構成比は百貨店30・1%（3・1%減）、非百貨店46・1%（2・0%増）、EC（電子商取引）9・8%（1・5%増）、海外5・6%（0・4%減）、その他9・8%（0・2%増）。今期は計画通り売上高1815億円、営業利益25億円、経常利益38億円、純利益5億円を見込む。